

令和2年度 第4回富良野市都市計画審議会

事前意見について

■意見提出者：浦田委員

■意見内容

- (1) 防災関連記述 P60、P64（都市計画目標）、P66、特に P74（～防災配慮について検討するとは？）、P86（公園緑地の防災機能強化とは？）どのような意味でしょうかお尋ねします。
- (2) コンパクトシティ化の要事業である中心市街地再開発事業進捗状況をお尋ねします。P76（推進を検討します）、P93（推進を図ります）の不一致表示は曖昧な意思を感じます。
- (3) P77、日本は 2007 年以来（高齢化率 21%以上）超高齢化社会です。よって「少子高齢社会に向けた～」は「少子超高齢社会時代に即応する福祉施設の充実をめざします」が適切と考えますが如何でしょうか。
- (4) P100、清水山周辺の規制検討に関し、今秋より六花亭の上の傾斜地表土を剥がす工事が進められていました。開発内容を報告して頂けるでしょうか。
- (5) P55、低炭素型都市構造に対する見解をお聞かせ頂けるでしょうか。

富良野市役所 建設水道部都市計画課

渡邊 様

配布された報告、議案について特に意見はございません。

第三次富良野市都市計画、基本計画に期待するものとしては、平成23年～平成42年の謳い文句の「まちごと公園に向けて」をさらに実践していくことであると思います。

市内には議案書の説明のとおり、都市計画公園がある程度点在していますが、その規模は小さく植栽されている樹木の数は多いとは思えません。

理想を言うならば富良野神社境内のように、夏には木漏れ日が感じられる、緑溢れる「まちなか公園」が10年後、20年後に増えていることに期待します。

令和2年12月25日

小林 賢次 (都市計画審議委員)